



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 大成温調株式会社

コード番号 1904 URL <http://www.taisei-oncho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 隆義

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長 (氏名) 奥山 徹 TEL 03-5742-7301

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	34,437	9.7	△250	—	△119	—	△199	—
25年3月期第3四半期	31,395	2.7	△1,045	—	△941	—	△669	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 197百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △660百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△15.15	—
25年3月期第3四半期	△50.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	36,362	18,132	49.9	1,385.86
25年3月期	40,240	18,182	45.2	1,368.42

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 18,132百万円 25年3月期 18,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	3.1	550	235.6	550	28.8	350	55.7	26.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	14,364,975株	25年3月期	14,364,975株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,281,070株	25年3月期	1,081,096株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	13,158,636株	25年3月期3Q	13,285,817株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
個別受注工事高、完成工事高、繰越工事高の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府によるデフレ脱却に向けた様々な経済・金融政策などにより円高の是正や株高が進み、緩やかに景気回復へ向かう動きがみられました。しかしながら実体経済への波及までには至っておらず、また、海外経済においては、欧州経済の停滞や、中国をはじめとする新興国の成長率にも陰りが見えるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの建設業界におきましては、公共工事は堅調に推移し、また、2020年の東京オリンピック開催決定による期待感を背景に受注環境は回復傾向となってきましたが、一方では資材・労務費等のコストアップ要因もあり、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の受注高は前年同四半期比39.8%増の463億36百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は344億37百万円（前年同四半期比9.7%増）となり、営業損失は2億50百万円（前年同四半期は営業損失10億45百万円）、経常損失は1億19百万円（前年同四半期は経常損失9億41百万円）、四半期純損失は特別損失に火災関連損失を計上した結果、1億99百万円（前年同四半期は四半期純損失6億69百万円）となりました。

当社グループの売上高は、通常の営業形態として、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きくなる傾向があり、一方、販売費及び一般管理費などの固定費は各四半期にほぼ均等に発生するため、利益が連結会計年度末に偏るといった季節の変動があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

売上高につきましては240億74百万円（前年同四半期比3.9%減）となり、セグメント損失は5億10百万円（前年同四半期はセグメント損失10億37百万円）となりました。

② 米国

売上高につきましては46億29百万円（前年同四半期比49.2%増）となり、セグメント損失は25百万円（前年同四半期はセグメント損失59百万円）となりました。

③ 中国

売上高につきましては47億74百万円（前年同四半期比53.8%増）となり、セグメント利益は3億21百万円（前年同四半期比92.3%増）となりました。

④ インド

売上高につきましては76百万円（前年同四半期比4.6%増）となり、セグメント損失は68百万円（前年同四半期はセグメント損失45百万円）となりました。

⑤ フィリピン

売上高につきましては8億82百万円（前年同四半期は75百万円）となり、セグメント利益は31百万円（前年同四半期はセグメント損失68百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は363億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億78百万円の減少となりました。その主な要因といたしましては、受取手形・完成工事未収入金等が41億42百万円、現金預金が13億57百万円それぞれ減少し、未成工事支出金が15億72百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は182億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億28百万円の減少となりました。その主な要因といたしましては、支払手形・工事未払金等が50億39百万円減少し、未成工事受入金が8億11百万円、短期借入金が6億46百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は181億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円の減少となりました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が3億72百万円減少し、為替換算調整勘定が3億13百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月16日に公表いたしました「平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の通期の連結業績予想の変更はありません。なお、業績修正が必要と判断された場合には、速やかに別途お知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,239,419	9,881,842
受取手形・完成工事未収入金等	18,481,071	14,339,062
有価証券	70,037	60,063
未成工事支出金	1,679,242	3,251,609
商品	7,621	33,646
原材料	92,810	114,190
繰延税金資産	306,480	305,274
その他	1,741,411	1,270,877
貸倒引当金	△82,468	△57,493
流動資産合計	33,535,626	29,199,073
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	3,541,312	3,982,358
機械・運搬具及び工具器具備品	935,242	1,081,347
土地	1,881,873	1,891,632
建設仮勘定	325,850	72,511
その他	95,754	137,388
減価償却累計額	△2,890,247	△3,069,304
有形固定資産合計	3,889,785	4,095,932
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,467,617	1,964,404
長期貸付金	386,046	382,629
繰延税金資産	351,577	322,133
その他	1,576,866	1,351,139
貸倒引当金	△1,031,202	△1,032,043
投資その他の資産合計	2,750,904	2,988,263
固定資産合計	6,705,167	7,163,489
資産合計	40,240,793	36,362,562

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	17,224,722	12,185,712
短期借入金	671,688	1,318,075
未払法人税等	74,781	86,276
未成工事受入金	1,618,725	2,429,997
賞与引当金	292,627	147,300
完成工事補償引当金	28,019	29,497
工事損失引当金	368,307	387,044
その他の引当金	7,183	15,351
その他	1,128,340	877,595
流動負債合計	21,414,393	17,476,850
固定負債		
長期借入金	2,082	2,104
退職給付引当金	439,778	501,688
その他の引当金	45,224	63,276
負ののれん	36,162	22,601
その他	120,996	163,533
固定負債合計	644,244	753,204
負債合計	22,058,637	18,230,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,195,057	5,195,057
資本剰余金	5,087,248	5,087,248
利益剰余金	8,626,561	8,254,488
自己株式	△307,202	△382,075
株主資本合計	18,601,664	18,154,718
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,045	243,753
為替換算調整勘定	△579,825	△265,965
その他の包括利益累計額合計	△423,779	△22,211
少数株主持分	4,269	—
純資産合計	18,182,155	18,132,507
負債純資産合計	40,240,793	36,362,562

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高		
完成工事高	30,909,352	33,940,353
その他の事業売上高	486,014	496,658
売上高合計	31,395,366	34,437,012
売上原価		
完成工事原価	29,158,388	31,139,507
その他の事業売上原価	354,607	360,043
売上原価合計	29,512,995	31,499,551
売上総利益		
完成工事総利益	1,750,963	2,800,846
その他の事業総利益	131,407	136,614
売上総利益合計	1,882,370	2,937,461
販売費及び一般管理費	2,927,836	3,187,554
営業損失(△)	△1,045,465	△250,093
営業外収益		
受取利息及び配当金	45,123	64,023
受取保険金	56,408	42,364
為替差益	30,621	—
持分法による投資利益	—	28,430
貸倒引当金戻入額	—	3,245
その他	50,183	50,859
営業外収益合計	182,336	188,922
営業外費用		
支払利息	13,777	5,926
為替差損	—	29,451
貸倒引当金繰入額	54,635	—
工事補修費	—	17,257
その他	9,489	5,969
営業外費用合計	77,901	58,605
経常損失(△)	△941,030	△119,776
特別利益		
固定資産売却益	792	—
特別利益合計	792	—
特別損失		
火災関連損失	—	124,850
特別損失合計	—	124,850
税金等調整前四半期純損失(△)	△940,238	△244,626
法人税等	△270,330	△40,672
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△669,907	△203,953
少数株主損失(△)	—	△4,570
四半期純損失(△)	△669,907	△199,383

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△669,907	△203,953
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,024	87,707
為替換算調整勘定	△5,344	313,859
その他の包括利益合計	9,680	401,567
四半期包括利益	△660,227	197,614
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△660,227	202,184
少数株主に係る四半期包括利益	—	△4,570

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本	米国	中国	インド	フィリピン	計		
売上高								
外部顧客への売上高	25,040,264	3,103,572	3,103,044	73,331	75,154	31,395,366	—	31,395,366
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	25,040,264	3,103,572	3,103,044	73,331	75,154	31,395,366	—	31,395,366
セグメント利益又は損失(△)	△1,037,220	△59,900	166,950	△45,697	△68,296	△1,044,163	△768	△1,044,931

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、豪州の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損失(△)	金額
報告セグメント計	△1,044,163
「その他」の区分の損失(△)	△768
セグメント間取引消去	△534
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,045,465

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本	米国	中国	インド	フィリピン	計		
売上高								
外部顧客への売上高	24,074,556	4,629,621	4,774,019	76,705	882,108	34,437,012	—	34,437,012
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	24,074,556	4,629,621	4,774,019	76,705	882,108	34,437,012	—	34,437,012
セグメント利益又は損失(△)	△510,102	△25,213	321,003	△68,979	31,822	△251,468	△868	△252,336

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、豪州の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損失(△)	金額
報告セグメント計	△251,468
「その他」の区分の損失(△)	△868
セグメント間取引消去	2,243
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△250,093

4. 補足情報

個別受注工事高、完成工事高、繰越工事高の状況

期別	区分	期首繰越工事高 (千円)	期中受注工事高 (千円)	計(千円)	期中完成工事高 (千円)	期末繰越工事高 (千円)
前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	一般施設工事	18,936,162	12,069,739	31,005,901	12,089,278	18,916,623
	産業施設工事	5,735,595	5,747,417	11,483,012	4,993,948	6,489,064
	営繕・保守工事	4,046,015	8,835,793	12,881,808	7,499,090	5,382,718
	計	28,717,773	26,652,950	55,370,723	24,582,316	30,788,406
当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	一般施設工事	20,641,416	23,555,925	44,197,341	10,533,887	33,663,454
	産業施設工事	5,100,616	5,014,300	10,114,917	5,380,183	4,734,733
	営繕・保守工事	2,993,150	9,735,516	12,728,667	7,669,513	5,059,153
	計	28,735,183	38,305,742	67,040,926	23,583,584	43,457,341
前事業年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	一般施設工事	18,936,162	21,255,326	40,191,488	19,550,072	20,641,416
	産業施設工事	5,735,595	7,769,543	13,505,138	8,404,522	5,100,616
	営繕・保守工事	4,046,015	11,048,517	15,094,532	12,101,381	2,993,150
	計	28,717,773	40,073,386	68,791,159	40,055,976	28,735,183

(注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で、契約の変更により請負金額の増減がある場合、期中受注工事高にその増減額が含まれております。したがって、期中完成工事高にも係る増減額が含まれております。

2. 期末繰越工事高は(期首繰越工事高+期中受注工事高-期中完成工事高)に一致しております。